

【第40回(2019年度)助成研究テーマ一覧】

分野	番号	区分 ^{注1)}	研究者 (敬称略)	所属(大学・研究機関)	研究テーマ	助成 金額 (千円)	研究 期間 ^{注2)}
大気	1	一般	猪股 弥生	金沢大学 環日本海域環境研究センター	越境輸送に伴う微小粒子化学成分のヒトの健康影響に関する研究	1,500	2-1
	2	一般	三重 安弘	(国研)産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門	安定固定が可能なナノ金属材料を活用する高効率な水銀除去技術	1,500	初 1-1
	3	一般	鳥羽 陽	金沢大学 医薬保健研究域薬学系	大気粒子の生物化学的活性酸素産生能予測と活性寄与物質の同定	1,500	継続 2-2
	4	一般	猪俣 敏	(国研)国立環境研究所 環境計測研究センター	炭素数の少ないアルケンからの新粒子生成に関する研究	1,500	継続 3-2
	5	一般	張 代洲	熊本県立大学 環境共生学部	越境拡散微小粒子状物質中のバイオエアロゾルに関する研究	1,500	2-1
	6	一般	西田 千春	福岡大学 福岡から診る大気環境研究所	微小粒子状物質の酸化能の季節変化と発生源寄与推定	1,500	2-1
	7	一般	奥田 知明	慶應義塾大学 理工学部応用化学科	地下鉄等の閉鎖的環境中PM2.5の放射光XAFS化学状態解析	1,500	2-1
	8	一般	松田 和秀	東京農工大学 農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター	大気-表面交換を考慮したPM2.5窒素成分シミュレーション	1,500	2-1
	9	一般	窪田 祥朗	鳥羽商船高等専門学校 商船学科	低質油起源PMの捕集・処理を一体化した浄化システムの開発	1,500	初 2-1
	10	若手	植田 郁生	山梨大学大学院 総合研究部工学域物質科学系	PM2.5採取時におけるガス状有機化合物の影響評価	1,000	2-1
	11	若手	池盛 文教	金沢大学 理工研究域地球社会基盤学系	人為起源二次有機粒子の実態解明を目指した観測・解析手法の開発	1,000	初 2-1
	12	一般	吉田 恵一郎	大阪工業大学 工学部電気電子システム工学科	元素状炭素微粒子の静電容量型付着を利用した除去技術開発	1,500	初 3-1
土壌・水質	13	一般	橋本 崇史	東京大学 先端科学技術研究センター	ウルトラファインバブルを用いた膜ろ過処理プロセスの開発	1,500	継続 2-2
	14	若手	亀井 樹	北里大学 医療衛生学部健康科学科	排水・上水処理技術を融合した高効率アンモニア排水処理法の開発	1,000	継続 2-2
	15	一般	清原 健司	(国研)産業技術総合研究所 無機機能材料研究部門	多孔質電極によるイオン種選択的吸着に関する理論的研究	1,300	1-1
	16	一般	鈴鹿 俊雅	琉球大学 理学部海洋自然科学科	海水中溶存PCB類の高選択的脱ハロゲン化反応の開発	1,459	初 1-1
	17	若手	谷川 大輔	呉工業高等専門学校 環境都市工学分野	バイオガス精製・窒素除去一体型の鉄鋼廃水処理システムの開発	1,000	初 1-1
	18	若手	末永 俊和	東京農工大学大学院 グローバルイノベーション研究院	¹⁵ Nトレーサ法を応用したN ₂ O還元反応定量手法の確立と評価	1,000	初 1-1
	19	若手	木村 善一郎	呉工業高等専門学校 環境都市工学分野	マルチオミクスアプローチによる電極酸化細菌電子獲得機構の解明	1,000	初 2-1
	20	一般	今中 信人	大阪大学大学院 工学研究科応用化学専攻	鉄鋼排水中の有害有機物質を高効率で浄化可能な新規環境触媒	1,500	3-1
	21	一般	東 雅之	大阪市立大学 大学院工学研究科	リン酸化酵母を用いた低環境負荷重金属除去・回収システムの構築	1,500	継続 2-2

【第40回(2019年度)助成研究テーマ一覧】

分野	番号	区分 ^{注1)}	研究者 (敬称略)	所属(大学・研究機関)	研究テーマ	助成金額 (千円)	研究期間 ^{注2)}
土壌・水質	22	一般	大橋 晶良	広島大学大学院 工学研究院社会基盤環境工学専攻	マンガン酸化細菌を利用した新規重金属含有廃 鉱山排水処理	1,350	継続 2-2
	23	一般	亀田 知人	東北大学大学院 工学研究科応用化学専攻	層状複水酸化物を用いたレアメタルの分離回収 技術の開発	1,500	初 3-1
	24	若手	村岡 貴博	東京農工大学 グローバルイノベーション研究院	環境モニターと環境浄化に有効な新規微生物ラ ベル化法の開発	1,000	継続 2-2
	25	若手	堀江 好文	秋田県立大学 生物資源科学部生物環境科学科	胚発生異常の「有無」を指標とした新たな生態 毒性試験法の開発	1,000	継続 2-2
	26	一般	中里 哲也	(国研)産業技術総合研究所 環境管理研究部門	無試薬真空紫外光反応法を用いた水中毒性物 質の低負担型監視技術	1,500	継続 3-2
	27	一般	小瀬 知洋	新潟薬科大学 応用生命科学部応用生命科学科	カルシウム担持燐炭を用いたリン循環型水田シ ステムの確立	1,350	継続 3-2
	28	一般	岡田 敬志	福井大学 工学部物質生命化学科	BixTiyOz膜を有するセレン酸イオン電解用カ ソードの合成	1,500	初 3-1
	29	若手	長門 Edward 豪	島根大学 学術研究院環境システム科学系	日本海の多環芳香族炭化水素類の挙動と毒性 発現に関する研究	1,000	継続 2-2
	30	一般	中島 典之	東京大学 環境安全研究センター	底質環境DNA手法確立のための各種起源由来 DNAの分解動態の定式化	1,500	継続 3-2
	31	一般	宇野 宏司	神戸市立工業高等専門学校 都市工学科	鉄鋼副産物による底質酸素消費速度への影響	1,450	初 1-1
	32	一般	井上 徹教	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 海洋情報・津波研究領域	鉄系底質改善剤が底生多毛類に及ぼす影響	1,350	2-1
	副産物	33	一般	山本 光夫	東京大学大学院 農学生命科学研究科農学国際専攻	海域への鉄及び窒素・リンの供給と藻場形成と の関係性評価	1,500
34		一般	佐藤 努	北海道大学大学院 工学研究院環境循環システム部門	製鋼スラグを用いた改良土の硬化に対する堆 積泥有機物の影響評価	1,350	継続 2-2
35		一般	内田 祐一	日本工業大学 基幹工学部応用化学科	鉄鋼スラグを活用した難利用リン資源の複合抽 出技術の研究	1,500	継続 2-2
36		若手	今宿 晋	東北大学 金属材料研究所	製鋼スラグの再利用率と品質を向上させるため の新規分析法の確立	1,000	継続 2-2
37		若手	片山 裕美	八戸工業大学 工学部	有機汚染物質の化学的浄化に向けたスラグの 触媒利用に関する研究	1,000	継続 2-2
38		一般	鈴木 道生	東京大学大学院 農学生命科学研究科	微生物を用いた鉄鋼スラグの藻場造成資材とし て高度利用法の開発	1,500	継続 3-2
39		一般	日比野 忠史	広島大学大学院 工学研究科	環境浄化性能を高めるための鉄鋼スラグの効 果的な利用法の提案	1,000	継続 3-3
40		一般	伊藤 洋介	名古屋工業大学 工学部社会工学科	電気炉酸化スラグ骨材を用いたコンクリートの 熱劣化	1,500	2-1
41		一般	植田 滋	東北大学 多元物質科学研究所 基盤素材プロセッシング研究分野	高リン鉄鉱石精錬により増加する製鋼スラグ削 減と高度利材化	1,350	2-1
42		一般	澤口 直哉	室蘭工業大学大学院 工学研究科しくみ解明系領域	高炉水砕スラグと廃ガラス粉末を原料とする建 材タイルの開発	1,350	初 2-1

【第40回(2019年度)助成研究テーマ一覧】

分野	番号	区分 ^{注1)}	研究者 (敬称略)	所属(大学・研究機関)	研究テーマ	助成金額 (千円)	研究期間 ^{注2)}
副産物	43	一般	中井 智司	広島大学大学院 工学研究科化学工学専攻	製鋼スラグ散布による底質カーボンストックの増強に関する研究	1,500	初 2-1
	44	一般	胡桃澤 清文	北海道大学大学院 工学研究院環境循環システム部門	高炉スラグ固化体作製のための高炉スラグの反応促進技術の開発	1,350	初 3-1
	45	一般	一家 崇志	静岡大学 学術院農学領域応用生命科学科	茶園への鉄鋼スラグ散布による土壌改良と茶品質向上効果の検証	1,500	初 3-1
	46	一般	坪内 直人	北海道大学大学院 工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター	製鋼スラグからの高効率リン回収法の開発	1,500	3-1
地球環境	47	若手	渡部 弘達	東京工業大学 工学院機械系	界面欠陥に着目したSOFC燃料極の炭素析出抑制の研究	1,000	継続 2-2
	48	一般	武居 昌宏	千葉大学大学院 工学研究院	水素還元高炉内のリアルタイム3Dモニタリングと粉体分布制御	1,500	継続 3-2
	49	一般	加藤 之貴	東京工業大学 科学技術創成研究院 先端原子力研究所	炭素循環製鉄のための二酸化炭素資源化技術の確立	1,000	継続 3-3
	50	一般	村上 太一	東北大学大学院 環境科学研究科先端環境創成学専攻	未利用炭素資源を活用した省エネルギー製鉄原料の開発	1,350	2-1
	51	一般	石川 信博	(国研)物質・材料研究機構 先端材料解析研究拠点	炭素を含まない固体物質を還元剤として利用する製鉄法の開発	1,500	初 2-1
	52	若手	夏井 俊悟	東北大学 多元物質科学研究所	N相界面の動力学と位相的データ解析に基づく高炉下部の定量評価	1,000	2-1
	53	若手	浅岡 龍徳	信州大学 学術研究院(工学系) 工学部機械システム工学科	吸収式水スラリー生成機による低質未利用熱の有効活用	1,000	継続 2-2
	54	若手	秦 慎一	山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部応用化学科	工場の熱配管から生じる排熱を利用した環境発電シート設計	1,000	初 2-1
	55	一般	野呂 真一郎	北海道大学大学院 地球環境科学研究院	柔らかい多孔性物質による高効率二酸化炭素分離材料の創製	1,500	継続 3-2
	56	一般	増田 秀樹	名古屋工業大学 ナノ材料・機能分子創製研究所	炭酸ガスからメタノールへの革新的変換技術の創製	1,500	継続 3-2
57	一般	金指 正言	広島大学大学院 工学研究科化学工学専攻	アモルファス構造の均一化と薄膜化による高CO ₂ 選択透過膜の創製	1,500	2-1	

注1) 若手研究資格: 2019年4月1日現在の満年齢が39歳以下の研究者
(ただし、研究期間2年計画の初年度は38歳以下の研究者)

注2) 研究期間: a-b; 研究期間a年中b年目、
継続: 継続案件、初: 初めての助成研究者